

# 船橋 YMCA 通信



No.63 2011年11月1日

編集 千葉YMCA船橋地域デポ運営委員会 発行人 榎 一光  
〒273-0825 船橋市夏見6-6-6 日本基督教団船橋教会内  
電話：(047)425-6366 F A X：(043)222-5061



## チャリティーラン開催

千葉YMCA創立40周年記念の冠の付いた第14回千葉YMCAチャリティーランは、10月15日(土)に夏見台にある船橋市運動公園の特設コースで開催されました。

今回は、テントの設営やランナーの受付などの準備も済んで、さあこれからというところで激し

い雨に見舞われてしまいました。しばらく天候の回復を待ったのですが、駅伝は中止となりました。

雨が小降りになったところで、チャリティーラン実行委員長と来賓のご挨拶をいただき、その後は、抽選会で大いに盛り上がりました。



《今年はチーバくんが応援に来てくれました》



《来賓の船橋教育委員会の方のご挨拶》

今回の大会も、ランナー、ボランティアスタッフおよび来場者全体で約500名の参加を得て盛況でした。また、参加費3万円をお支払いいただいたスポンサー企業・団体は、全国オフィシャルス



《抽選会終了後参加者全員で記念撮影をしました》

ポンサーの三菱商事株式会社と富士通株式会社以外に14組織になりました。

本大会の総収入は962,400円で、この中から大会運営費を除いた収益金は783,600円になりました。

この収益金は、全国YMCA障がい児プログラムの支援、千葉YMCA障がい児活動への寄付および船橋市内障がい児(者)施設への寄付に使われます。今年は、特別に千葉県旭市にある東日本大震災で被害を受けた障がい児(者)施設へも寄付を行います

## 船橋中で障がい体験教室

10月27日(木)に船橋中学校(船橋市夏見2-11-1)で障がい体験教室が開催されました。

今回は3年生292名が対象で、視覚障がい体験と車いす体験を行いました。ご協力いただいたボランティアの方々は、船橋市障害者友の会2名、車椅子ダンス普及会矢車草6名、船橋市社会福祉協議会ボランティアセンター2名と千葉YMCA高等学院の生徒と教師23名でした。



《車いす体験のコースの全体風景》

車いす体験は、学校の体育館に跳び箱の踏み切り板か体操マットとパイロンを並べたコースを6つ作って、二人一組で各々車いすに乗る体験と車いすを押す体験を交代でしました。



《視覚障がい体験は体育館の舞台で行いました》

視覚障がい体験は、二人一組で各々アイマスクをして歩く体験とアイマスクをしている人を介助する体験を交代でしました。

## 秋のわいわいフェスティバル

10月30日(日)に千葉県長生郡長柄町にある「千葉県少年自然の家」で開かれた“秋のわいわいフェスティバル”に、船橋YMCAのお店を出しました。今回もYMCA学院高等学校の生徒達が売り子として活躍してくれました。



《左側の二つのテントが船橋YMCAのお店です》

商品は、瀬戸物などの日用品や子どもたちの好きなぬいぐるみやシールといった、あまり値の張らないもののみの販売でしたが、総売上は7,461円になり、全額をYMCAの国際協力募金に寄付しました。

## 船橋YMCA活動記録

船橋YMCAの9月、10月の活動記録です。

- ・9月3日(土)チャリティーラン実行委員会
- ・9月6日(火)千葉YMCA常議員会
- ・9月29日(木)千葉YMCA財務・総務委員会
- ・10月4日(火)チャリティーラン事務局会
- ・10月5日(水)千葉YMCA国際事業委員会
- ・10月8日(火)チャリティーラン実行委員会
- ・10月15日(土)第14回チャリティーラン
- ・10月26日(水)千葉YMCA財務・総務委員会
- ・10月27日(木)船橋中障がい体験教室
- ・10月30日(日)秋のわいわいフェスティバル

場所：千葉市少年自然の家

### 編集後記

チャリティーランは、今年で14回目ですが過去に台風直撃で中止が1回、雨天で駅伝中止が1回ありました。今回も残念な結果となりました。(槇)